



あけましておめでとうございます。2018年もよろしくお願いたします。今回は小児の中耳炎についてのお話です。

子どもの中耳炎

急性中耳炎・・・急性に発症した中耳の感染症で、耳痛・発熱・耳漏（耳だれ）を伴うことがある

滲出性中耳炎・・・中耳に貯留液を認めるが、急性の炎症症状や鼓膜の穿孔を認めない



正常な鼓膜

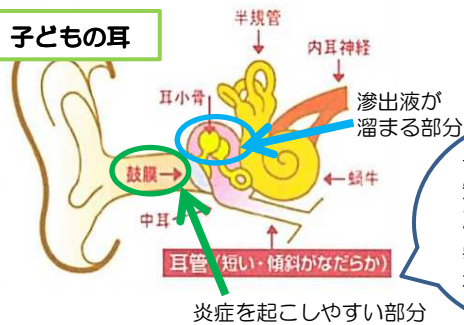


急性中耳炎



滲出性中耳炎

子どもの耳



子どもの耳管は短くて傾斜がなだらかなので、鼻水などが流れ込みやすい

炎症を起こしやすい部分

中耳炎の症状



☆このような症状があるときには、問診票に記載をお願いします。

中耳炎の治療について

急性中耳炎

症状が軽い中耳炎は原因がウイルスによるものこともあります。耳の痛みなどの症状がある場合は細菌による中耳炎のことが多く、抗生薬の飲み薬が必要になります。

お子さんの症状と鼓膜の状態を診て、その結果で治療を決めます。鼓膜の状態によってはたまった膿を出す治療が必要である可能性があり、耳鼻科受診を勧められることもあります。

滲出性中耳炎

小児の滲出性中耳炎は、中等度以上の難聴や鼓膜の変化などがなければ様子を見る場合もあります。飲み薬はムコダイン（カルボシステイン）という粘液溶解薬を使うこともあります。

副鼻腔炎やアレルギー性鼻炎など、鼻やのどの炎症が原因で起こることが多いので、それらに対する治療を行う必要もあります。

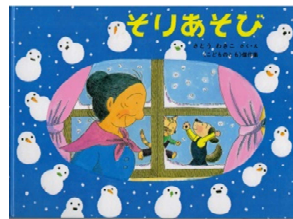
症状が続くときには耳鼻咽喉科を受診し治療しましょう。

当院でも耳の中をのぞいて診察しますが、耳垢などを取ることはできません。専門は耳鼻咽喉科になります。耳垢などで鼓膜を確認できない場合は耳鼻科受診をおすすめします。

今月の絵本

そりあそび さとう わきこ さく・え

冬の寒さは辛いですが、雪あそびやそりすべりをしていると、寒いのが嘘のようにあたたかくなりますよね。汗をかいて寒い冬をすごせたらみんな楽しいですね！！



お知らせ

インフルエンザワクチン接種がまもなく終了いたします。接種ご希望の方はご予約お願いいたします。インフルエンザや胃腸炎が流行る季節です。うがいや手洗いなどしっかり行い、感染予防に努めましょう。2018年も素敵な1年になりますように★☆



次回もおたのしみに～